

公募書類記入要領

履歴書、研究業績書の記入要領は以下のとおりです。それぞれの記入例をご参照のうえ、ご作成ください。

(1) 共通事項について

- ・履歴書、研究業績書は添付の所定様式（A4縦型）をご使用ください。
- ・履歴書、研究業績書の年は和暦で記入してください。

(2) 履歴書について

ア. 「現職職名」について

- ・常勤、非常勤問わず、職を有している場合は、職名・所属・役職・地位等、従事する職に応じて実態がわかるように記入してください。

イ. 「学歴」について

- ・学歴は、高等学校若しくは高等専門学校又はこれらと同等以上と認められる学校卒業以上の学歴（中途退学を含む。）のすべてについて、始期及び終期の年月を正確に記入してください。大学以降は入学と卒業（修了）は行を改めて記入し、卒業（修了）行には（ ）付きで学位名も記入してください。
- ・大学は、学部・学科名（学科名がない場合は、課程名又は専攻名）まで、大学院は、研究科名、課程名、専攻名までを記載してください。
- ・博士の学位を取得せずに博士課程（後期）を修了するために必要な単位数を取得して退学した場合には、「博士課程（後期）単位取得満期退学」と記載してください。
- ・聴講生、研究生等や教育又は研究者として留学した場合は職歴の欄に記載してください。
- ・学歴と職歴を合わせて、空白となる期間がないようにご留意ください。

ウ. 「学位・免許等」について

- ・学位は年次順（過去から現在）に学位名、授与大学名、学位（登録）番号を記入してください。なお、ディグリーミル（ディグロマミル）による学位は記入できません。
- ・その他、教職免許などを記載できます。

エ. 「職歴」について

- ・すべての事項について、始期及び終期の年月日を正確に年次順（過去から現在）に記入してください。左欄には始期を記載し、右の事項欄には職名・所属、役職・地位について明記してください。
- ・退職している場合にはその後に（ ）付きで退職年月日を記入し、現職には必ず（現在に至る）と記入してください（空白の期間がないように始期、終期を明記してください）。
- ・担当科目に直接関係のある職歴は具体的に記載し、大学教員の職歴は、職名、職務等のほか、主な担当科目を（ ）で付記してください。

オ. その他について

- ・学会及び社会における活動等、賞罰については、3頁の履歴書の例をご参照のうえ、ご記入ください。
- ・現住所は、履歴書記入日現在における郵便番号、住所（都道府県名から記す）、電話番号、メールアドレスを記入してください。

- ・写真は、顔面が写真全体の1/2から2/3を占める正面からの写真で、写真のサイズは縦4cm×横3cmとしてください。

(3) 研究業績書について

- ・「著書」「学术论文」および「その他」の業績の順に区分し、それぞれ発行、発表等の年月順（過去から現在）に番号を付けてご記入ください。

(記入例)

- 著書（単著・共著）・学术论文・その他〔訳書（翻訳・共訳）・総説・研究ノート・研究資料・報告書・学会発表（特別講演、総会、国際会議等、シンポジウム、一般講演）・発明・特許等〕
- ・著書、論文等の発行所の年月だけでなく、書名、発表雑誌、学会誌等の名称、巻号、当該論文等の頁数も記入してください。
- ・共著、共同研究・共同（分担）執筆の場合は、「概要（共著者名等）」の欄に担当部分を明記し、本人の分担箇所の数、例えば「総頁数〇〇頁中〇〇頁を担当」と記載してください。この場合、本人を含む著作者全員の氏名を当該著書、論文等に記載された順序に従って記入し、本人の氏名の下に線（アンダーライン）を引いてください。なお、筆頭著者が著書・論文等において明示されている場合には、◎印を付してください。
- ・博士の論文は「〇〇〇（博士論文）」としてその旨を明記してください。なお、学位論文が単行本として刊行されている場合であっても、「著書」の区分に入れず、「学术论文」の区分に入れてください。
- ・刊行予定、未印刷の論文等は、受理済（accepted）、印刷中（in press）等を明記してください。
- ・研究業績書の用紙の記入枠下に通し番号（頁）を記入してください。

例：履歴書

別紙①

履 歴 書			
フリガナ 氏 名	×× ×× ×× ×× ○ ○ ○ ○	現 職 職 名	○○大学○○学部准教授
生年月日 (年齢)	昭和○○年○○月○○日 (満○○歳)		
現 住 所	〒○○○-○○○○ ○○県○○市○○○○○○○-○-○ TEL (○○○) ○○○-○○○○ E-mail *****@***.****		
学 歴			
年 月	事 項		
昭和○○年○○月	○○高等学校卒業		
昭和○○年○○月	○○大学○○学部○○学科入学		
昭和○○年○○月	○○大学○○学部○○学科卒業 (○○学士)		
昭和○○年○○月	○○大学大学院○○研究科○○専攻博士課程 (前期) 入学		
昭和○○年○○月	○○大学大学院○○研究科○○専攻博士課程 (前期) 修了 (○○修士)		
昭和○○年○○月	○○大学大学院○○研究科○○専攻博士課程 (後期) 入学		
昭和○○年○○月	○○大学大学院○○研究科○○専攻博士課程 (後期) 単位取得満期退学		
昭和○○年○○月	○○政府○○留学生として○○大学院に留学 (昭和○○年○○月まで)		
学 位 ・ 免 許 等			
年 月	事 項		
昭和○○年○○月	○○免許状取得 (第○○号) (○○教育委員会)		
昭和○○年○○月	「○○学」、「○○学演習」講師適格判定 (○○大学より申請) 文部科学省		
昭和○○年○○月	「○○学」、「○○学演習」准教授適格判定 (○○大学)		
昭和○○年○○月	修士 (○○学) の学位取得 (○○大学乙第○○号)		
昭和○○年○○月	博士 (○○学) の学位取得 (○○大学乙第○○号)		
職 歴			
年 月 日	事 項		
昭和○○年○○月○○日	○○大学○○学部○○研究生 (昭和○○年○○月○○日まで)		
昭和○○年○○月○○日	○○大学○○学部助手 (昭和○○年○○月○○日まで)		
昭和○○年○○月○○日	国立○○研究所○○研究員 (昭和○○年○○月○○日まで)		
昭和○○年○○月○○日	○○大学○○学部講師 (○○担当) (平成○○年○○月○○日まで)		
平成○○年○○月○○日	○○大学○○学部准教授 (○○担当) (現在に至る)		
平成○○年○○月○○日	○○在外研究員として○○国○○大学に○○研究のため留学 (平成○○年○○月○○日まで)		
学会及び社会における活動等			
年 月	事 項		
昭和○○年○○月	日本○○学会会員 (現在に至る)		
昭和○○年○○月	○○○○学会会員 (現在に至る)		
平成○○年○○月	○○学会幹事 (平成○○年○○月まで)		
平成○○年○○月	日本○○学会理事・評議員 (平成○○年○○月まで)		
賞 罰			
年 月	事 項		
平成○○年○○月	日本○○学会から○○により○○賞を受賞		
平成○○年○○月	○○大臣から○○功勞により○○の表彰を受く		
上記のとおり相違ありません。			
令和 年 月 日			
氏 名			印



例：研究業績書

別紙④

研 究 業 績 書				
令和 年 月 日				
氏 名 印				
著書、学術論文等の名称	単著、共著の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	概要（共著者名等）
著 書 1. ○○○○○○	共 著	昭和○○年○○月	○○○社	総頁数○○頁中○○頁担当 ○○○○、 <u>本人氏名</u> 、 ○○○○、○○○○
2. ○○○○○○	単 著	平成○○年○○月	○○○書店	総頁数○○頁
3. ○○○○○○	共 著	平成○○年○○月	○○○堂	総頁数○○頁中、第○編 第○章「○○」（○頁）を担 当 ○○○○、○○○○、 ○○○○、 <u>本人氏名</u>
学術論文 1. ○○○○○○	共 著	昭和○○年○○月	○○学会○○誌 第○○巻○○号	総頁数○○頁 ○○○○、○○○○、 <u>本人氏名</u> 、○○○○、
2. ○○○○○○	共 著	平成○○年○○月	○○大学○○学論叢 第○○巻○○号	総頁数○○頁 <u>本人氏名</u> 、○○○○、 ○○○○、○○○○
3. ○○○○○○	単 著	平成○○年○○月	○○学会誌○○○ 第○○巻○○号	総頁数○○頁
4. ○○○○○○（博士論文）	単 著	平成○○年○○月	○○○書店	総頁数○○頁
そ の 他 翻 訳 1. ○○○○○○	共 訳	昭和○○年○○月	○○○社	総頁数○○頁中、第○編 第○章「○○」（○頁）を担 当 ○○○○、○○○○、 <u>本人氏名</u> 、○○○○、
2. ○○○○○○	単 訳	平成○○年○○月	○○○堂	総頁数○○頁
学会発表 1. ○○○○○○	共 同	昭和○○年○○月	第○回日本○○学会 全国大会（○○大学）	<u>本人氏名</u> 、○○○○、 ○○○○、○○○○
2. ○○○○○○	単 独	平成○○年○○月	第○回日本○○学会 全国大会（○○大学）	

No. _____